

1 基本的考え方 ● WTの目的 ① 最上地域の鉄道沿線（陸羽東西線、奥羽本線）の活性化や利用拡大策の検討

■ 取組みの視点

※ 協議会で掲げる4つの方向性（右下）を踏まえつつ、最上WTでは以下に着目

(1) 中長期的には、地域づくり・まちづくりの視点で取り組んでいく

→ 鉄道（駅）を中心とした暮らしの利便性、町の賑わいづくり ② 駅舎、道路、二次交通

(2) 短期的には、利用拡大の視点で取り組んでいく

→ 人・モノの交流拡大 ① 観光、産業、物流

- ① 「長く」乗ってもらう（観光利用（余目～新庄間全線利用）等）
- ② 「たくさん」乗ってもらう（通勤・通学、出張利用 等）



《重要な視点》

- ・ 地域活性化と鉄道事業の双方の発展の実現
- ・ 輸送密度や線区ごとの運輸収支だけでなく、地域における鉄道の役割をとらえる
- ・ 地域の活性化が、鉄道事業者へもたらす運輸収入以外の便益をとらえる

観光	観光・ワーケーション等による 交流人口の拡大	産業	人と物の往来拡大による 地域産業の活性化
まち	駅を中心とした まちづくりの推進	住民	沿線住民の意識醸成・ 利用拡大



第8回最上小国川写真コンテスト 優秀賞 「静と動」

2 具体的な取組み（令和6年度の主なもの）

※ 予定の取組みを含む ※ 広域連携

… 県域・圏域を跨って連携する取組み

(1) 地域づくり・まちづくり

① 駅に人が集まる仕掛けづくり

・ 真室川駅・釜淵駅・及位駅開業120周年記念事業（真室川町）【新規】

… 町内4駅を縦断するウォーキングイベント、駅周辺で産業まつりを開催

・ 舟形駅周辺でのテントサウナイベント 【拡充】

（陸羽東西線沿線らいきプロジェクト、陸羽東西線利用推進協議会、最上小国川清流未来振興機構・舟形町）

・ ゆめりあ開館25周年事業（最上広域市町村圏事務組合）【新規】

・ ゆめりあ鉄道ギャラリー関連イベント

・ 産直の設置、森林ギャラリーの貸し出し（真室川町）

・ モンテッソーリ山形のゆめりあパブリックビューリング

（最上総合支所・ゆめりあ未来創造共同企業体 他）



② 駅の利便性向上

・ 観光案内、フリーWi-Fi設置、レンタサイクルの設置（各市町村）

・ コワーキングスペースの整備・運営

（ゆめりあ未来創造共同企業体（一社）最上イノベーションエクスキュート）

・ 市町村営バス、デマンド交通等の運行（各市町村）

・ パーク・アンド・ライド駐車場整備（大崎市）【新規】

③ 地域主体の駅の維持管理

・ 地域住民・地元高校生による駅舎トイレ等清掃（真室川町）

・ 最上駅活用管理運営委託（最上町）

テントサウナ体験イベント（舟形町）



[機運醸成]

① 現状把握と機運醸成

〔現状把握〕

・ 切符販売人による観光客入込調査（真室川町）

・ 陸羽東線の意識醸成のための講演会【新規】
(大崎市)

・ 保育園児への踏切教室、列車乗車体験（最上町）【新規】

・ 陸羽東線沿線活性化助成事業（大崎市）【新規】

… 駅、駅周辺のにぎわい創出、沿線の美化活動、景観整備に関する事業への助成

・ 課外活動や放課後子ども教室での鉄道利用（最上町・鮎川村）

・ 陸羽東線乗車利用促進事業（大崎市）【新規】

… 市民の団体活動、幼稚～高校生を対象とした社会見学等で陸羽東線を利用する際の乗車料金を助成



・ 最上小国川写真コンテストに「鉄道特別賞」設置（最上小国川清流未来振興機構）

③ ニーズに応じた鉄道運行

・ 小さな旅の実施、ペント列車の運行（JR東日本）

